

会 見 年 月 日	令和5年1月25日（水曜日）		
担 当 課	企画政策課	（担当者名：玉木、庵原）	
問い合わせ先	TEL：0791-43-6867	（内線：2454）	FAX：0791-43-6822

社会意識に関するアンケート調査について

1. 趣 旨

市政特別アドバイザーの三浦麻子氏（大阪大学大学院人間科学研究科教授）が、稲増一憲氏（関西学院大学社会学部教授）と共同で、2019年以来、赤穂市において社会意識に関するアンケート調査を実施しています。

今年も、昨年引き続きアンケート調査を実施する旨の連絡がありましたので、情報提供します。

2. 内 容

社会意識に関するアンケート調査（2023年）

調査概要

- （1）実施期間 2023年2月6日（月）～2023年2月28日（火）
- （2）対 象 者 赤穂市選挙人名簿の中から無作為に抽出された市民
- （3）これまでの調査結果 <https://sites.google.com/view/akosurvey/>
- （4）そ の 他 アンケート調査に関する問い合わせについては、下記の連絡先へお願いします。

連絡先 〒565-0871 吹田市山田丘1-2

大阪大学大学院人間科学研究科

教授 三浦 麻子

TEL 06-6879-8039

E-mail ako-study@hus.osaka-u.ac.jp

<アンケートご協力へのお願い>

2023年2月

拝啓

冬の寒さがまだ残る季節、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

このたびは突然このようなお手紙を差し上げますことを深くお詫び申し上げます。私どもは、自然災害、感染症の流行など、地域社会に多大な影響をもたらす問題が多発する昨今、地方政治と住民の関わりのある方に目を向ける必要性を痛感し、2019年以来、赤穂市においてアンケート調査を実施しております。

本状を差し上げた皆様は、昨年の調査にご協力下さった方に加えて、選挙権を持つすべての赤穂市民の方々のお名前とご住所が記載された赤穂市選挙人名簿の中から無作為に選ばせていただきました。選挙人名簿の閲覧は、公職選挙法第28条の3に基づく正規の手続きを経て赤穂市役所に閲覧申請を行い、「学術研究のみを目的としている」として、許可されたものです。

本アンケートは赤穂市ならびに選挙管理委員会とは無関係に実施するものです。皆様の回答はすべてコンピューターによって統計的に処理されるため、一人ひとりのご回答を個別に分析するようなことは決してありません。ご回答が外部に漏れたり、その他の目的に使用されたりするようなことも絶対にありません。

ご多忙中、甚だ勝手なお願いで誠に恐縮ですが、何卒私どもの研究の趣旨にご理解をいただき、お力添え下さいますようお願い申し上げます。

アンケートにつきましては、**本状裏面の注意事項**をご一読いただいた上で、必ず**封筒のあて名のご本人様**がご回答いただき、同封の返送用封筒にて**2月28日(火)**までにご投函いただけますようお願い申し上げます。なお、同封のボールペンは、ご回答の有無に関わらず、どうぞお納めください。

末筆ではございますが、皆様の今後のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

敬具

大阪大学大学院人間科学研究科教授（赤穂市市政特別アドバイザー） 三浦 麻子

関西学院大学社会学部教授 稲増 一憲

アンケートに関するお問い合わせは、以下のメールアドレスにて承っております。

TEL/FAX : 06-6879-8039 (不在時はご伝言をいただければ折り返します)

メール : ako-study@hus.osaka-u.ac.jp

ご回答に際する注意事項

- 必ず、お送りした封筒のあて名のご本人様がお答えください。
- この調査は大阪大学大学院人間科学研究科行動学系研究倫理委員会の審査を受け、その承認を得て行っています（承認番号 HB022-004）。
- 誰かに相談したりせず、お考えのままをお答えください。
- ご回答は「●●と回答された方が 60%」といった形で統計的に処理され、個人的に分析されることは絶対にありません。
- アンケート用紙右上の整理番号は、調査票が返送されたかの集計や確認を匿名で行うためのものであり、個人特定を行うためのものではありません。
- ご回答は任意であり、もし答えたくない質問があった場合には、お答えいただかなくてもかまいませんが、できる限りご協力いただければ幸いです。
- 毎年ほぼ同じ質問をさせていただいております、時間経過に伴う変化を分析するためです。
- ご回答済のアンケート用紙は、同封の返送用封筒にて **2月28日（火）** までに郵便ポストにご投函ください。

調査の集計結果・報告書は以下の URL/QR コードからご覧いただけます

今年分は 4 月下旬に掲載予定です



<https://sites.google.com/view/akosurvey/>

社会意識に関するアンケート

回答の際は、選択肢からあなたにもっとも当てはまるものを1つだけ選び、○をつけてください。

回答後は、同送させていただいた返送用封筒にて2月28日(火)までにご投函ください。

問1 あなたは次の1~5の機関やメディアからの情報をどの程度信頼していますか。

		信頼していない	あまり信頼していない	どちらともいえない	やや信頼している	信頼している
1	市役所	1	2	3	4	5
2	警察	1	2	3	4	5
3	テレビ・新聞などのマスメディア	1	2	3	4	5
4	SNSなどのソーシャルメディア	1	2	3	4	5
5	友人や知り合いからの口コミ	1	2	3	4	5

問2 政治ではよく、保守的とか革新的という言葉が使われていますが、あなたの政治的な立場は、以下のうちどれにあたりますか。

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
革 新 的					中 間					保 守 的	わ か ら な い

問3 選挙のある、なしに関わらず、いつも政治に関心を持っている人もいますし、そんなに関心を持っていない人もいます。あなたは政治上のできごとに、どれくらい注意を払っていますか。

1. 全く注意を払っていない 2. あまり注意を払っていない 3. 時々注意を払っている 4. いつも注意を払っている

問4 あなたにとって政治とはどのようなものかについてお聞きします。次の1~3について、それぞれあなたのお考えにもっとも当てはまるもの1つに○をつけてください。

		そう思わない	あまりそう思わない	ややそう思う	そう思う
1	選挙では大勢の人が投票するのだから、自分一人くらい投票しなくても構わない	1	2	3	4
2	自分には政治に対して、それを左右するような力はない	1	2	3	4
3	政治は、あまりに複雑なので、自分には何をやっているのかよく理解できないことがある	1	2	3	4

問5 次の1~7の政策について、赤穂市の現状の取り組みこどの程度「満足」しておられますか。

また、どの程度「重要」だと考えておられますか。各取り組みについて、どちらについてもお答え下さい。

		満足度					重要度				
		満足していない	あまり満足していない	どちらともいえない	やや満足している	満足している	重要でない	あまり重要でない	どちらともいえない	やや重要である	重要である
1	子育て環境の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2	医療体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3	災害に強いまちづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4	地場産品を使った赤穂の魅力の創出	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5	定住の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6	公共交通の利便性の確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7	多様なコミュニティ活動の活性化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8	雇用や働き場所の確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9	産廃問題や自然環境の保全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10	歴史文化の継承や活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問6 今後、赤穂市にはどのような特徴を持ったまちになって欲しいと思いますか。なってほしいと思う順に、1から4までの順位をつけて下さい。同じ順位はつけないようにして下さい。

順位	特徴
	<u>安心</u> (福祉・医療・防災) に重点を置いたまち
	<u>快適</u> (自然環境・景観保全) に重点を置いたまち
	<u>元気</u> (産業・農業・観光・雇用・公共交通・情報化など) に重点を置いたまち
	<u>人</u> (教育・スポーツ・歴史文化の継承・市民と行政の連携など) に重点を置いたまち

問7 市政は、より豊かな市民生活のためにありますが、あらゆる支援を手厚くすることは難しく、優先順位を決めざるを得ない時もあります。次のAとBの政策を比べた場合、赤穂市はどちらを優先すべきだと思いますか。

	A	ややA	どちらともいえない	ややB	B	
A 若年層への支援の充実	1	2	3	4	5	B 高齢層への支援の充実
A 人口減少をふまえた公共施設の削減・統合	1	2	3	4	5	B 現在ある公共施設の維持
A リスクがあっても先進性のある政策の推進	1	2	3	4	5	B 現状を維持する安定的な政策の実施

問8 2023年1月の赤穂市長選挙は、無投票で牟礼正稔氏が再選しました。今回の選挙が無投票になったことについて、あなたはどのようにお考えですか。また、よろしければそのお考えの理由を教えてください。

- 1.投票なしで決まったのはおかしい 2.無投票になったのは仕方がない 3.無投票当選もよい 4.その他 5.わからない

問9 あなたは、以下の6つの項目について、AとBの文章のうちどちらに賛成ですか。

	A	やや や A	どちらとも いえない	やや や B	B	
A 他人の考え方や表現で不快になることがあっても、誰もが自由に意見を言える社会がいい	1	2	3	4	5	B 他人の気分を害したり迷惑にならないように、誰もが意見の表明に慎重である社会がいい
A 利益や給料はなかなか上がらないが、決して業界のルールや法令には違反しない経営者の下で働きたい	1	2	3	4	5	B 業界のルールや法令に多少違反してでも利益を上げ、給料を増やしてくれる経営者の下で働きたい
A 収入が増えるとしても、政府や政治家を批判する自由を失うのは嫌だ	1	2	3	4	5	B 政府や政治家を批判する自由があっても、収入が増えないのは嫌だ
A 経済成長して生活が豊かになるとしても、民主主義を失うのは嫌だ	1	2	3	4	5	B 民主主義を維持しても、経済成長せず生活が貧しくなるのは嫌だ
A 自分の生活が快適になるとしても、そのために少数の人が犠牲になるのは嫌だ	1	2	3	4	5	B 自分以外の少数の人の権利を守るとしても、がまんを強いられるのは嫌だ
A 身近な人との楽しい生活だけでなく、社会のさまざまな問題についても考えたい	1	2	3	4	5	B 社会にさまざまな問題があっても、身近な人との楽しい生活を第一に考えたい

問10 あなたは、今の赤穂市には元気や活気があると思いますか。

- 1.全くない 2.あまりない 3.どちらともいえない 4.ややある 5.とてもある

問11 あなたは、10年前の赤穂市には元気や活気があったと思いますか。

- 1.全くなかった 2.あまりなかった 3.どちらともいえない 4.ややあった 5.とてもあった

問12 あなたは、10年後の赤穂市には元気や活気があると思いますか。

- 1.全くないだろう 2.あまりないだろう 3.どちらともいえない 4.ややあるだろう 5.とてもあるだろう

問 13 あなたは、これからも赤穂市に住みたいですか。

1. ずっと住み続けたい 2. できるなら住み続けたい 3. いずれは転居したい 4. すぐにも転居したい

問 14 あなたは、ご自身の親族や知人に、赤穂市に住むことを勧めますか。

1. 積極的に勧める 2. 機会があれば勧める 3. あまり勧めない 4. 勧めない

問 15 あなたは、自治会に加入・参加していますか。

1. 加入しており、行事等に参加している 2. 加入しているが、行事等には参加していない 3. 加入していない

問 16 あなたは現在、幸せだと感じていますか。

1. 感じていない 2. あまり感じていない 3. どちらでもない 4. やや感じている 5. 感じている

問 17 あなたは、現在のご自身の生活に経済的余裕があると感じていますか。

1. 感じていない 2. あまり感じていない 3. どちらでもない 4. やや感じている 5. 感じている

問 18 あなたの性別と、本日時点での満年齢を教えてください。

性別	1. 男性	2. 女性	年齢	満()歳
----	-------	-------	----	-------------

問 19 あなたの最終学歴(在学中も含みます)を教えてください。

1. 小・中学校 2. 高校 3. 短大・専門学校 4. 大学・大学院 5. その他()

問 20 あなたの現在のお仕事を教えてください。

1. 正社員・正職員 2. 派遣・契約社員 3. パート・アルバイト 4. 無職 5. 専業主婦・主夫 6. 年金生活者 7. 学生 8. その他

問 21 あなたは赤穂市に何年くらいの間お住まいですか。おおよその数字で教えてください。

約()年

質問は以上です。2019年から実施してきたこのアンケートは今回で一区切りとなります。長年にわたるご協力まことにありがとうございました。最後に、このアンケートに関してのご意見、ご感想がございましたら、下の欄にお書きください。

--